

令和4年11月29日

古河市議会議長 鈴木 隆 殿

古河市議会議員 (11番) 佐藤 稔

## 一 般 質 問 通 告 書

令和4年12月6日（から令和4年12月16日まで）の第4回古河市議会定例会において、古河市議会会議規則第62条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

なお、質問方式は、古河市議会基本条例第11条第1項に規定する（ 一括質問一括答弁方式 ・ 一問一答方式 ）で行います。

大項目	質問事項	質問要旨（具体的内容）	答弁を求める者
1. 学校等における、てんかん発作時の口腔溶液「ブコラム」投与について	(1) 現状の対応状況について	①これまでの対応状況等、市の現状について ②現状の課題等についての所見	担当部長
	(2) 文部科学省からの事務連絡について	①各学校への伝達状況について ②適切な処置を行うための職員研修や、医療情報の遺漏防止対策等の体制作りについての所見	担当部長
	(3) 課題について	①今後の課題について	担当部長

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
2. 「不登校特例校」の設置推進について	(1) 不登校問題の現状について	①市の現状と対応状況について ②現状の課題及び今後の課題について	教育長 担当部長
	(2) 「教育機会確保法」について	①国が自治体に求めている「不登校特例校」の設置に対する所見について ②特例校の特長及び、古河市の現状とその必要性の有無についての所見 ③県の動向等を踏まえ、設置に向けての今後の取り組みについて	教育長 担当部長
	(3) 今後の課題について	①特例校設置に向けての研究調査を含めた、今後の課題について	教育長 担当部長
3. 「セカンドブック」事業の実施について	(1) 他自治体の実施例等を踏まえ事業の適正年齢について	①1歳、3歳、小学1年等での実施自治体があるが、効果的と考えられる年齢について	担当部長
	(2) 課題について	①実施に向けての課題について	担当部長